



北九州市議会／ハートフル北九州

森ひろあき

ニュースレター

No.76
2016年1月発行



チャレンジし続ける。

あたたかい新年をお迎えのことと思います。日頃より私、森ひろあきの活動にご理解とご支援を賜りまして誠にありがとうございます。本年も皆様にとって良い1年になりますよう心よりお祈り申し上げます。

昨年を振り返ると、7月に八幡製鐵所旧本事務所などの世界遺産登録、10月のTGC（東京ガールズコレクション）の本市開催などがあり、今年も5月にはG7北九州エネルギー大臣会合の開催など、環境やエネルギー、にぎわいづくりのまちづくりが進んでいることを実感できます。

私自身の活動では、6月や9月議会の本会議や予算特別委員会で質問に立ち、ハートフル北九州の幹事長として会派内外の調整にもあたりました。また、夏祭り、敬老行事、一斉清掃、体育祭、文化祭、ダイナウト守恒・徳力など、さまざまな地域行事に参加してたくさんの声をいただきました。本当にありがとうございます。

製鉄発祥や公害克服、環境モデル都市など、この街には困難に立ち向かい、乗り越えてきた挑戦の歴史が流れています。少子高齢、地方創生など、今直面している課題にも私たちの英知を集めて、必ず成功させることができると信じております。本年もよろしくお願い申し上げます。

北九州市議会議員 **森 ひろあき**



仮装して街を歩く子どもたち＝北九州市小倉南区

実行委員長を務める森浩明さん(47)は「文教地区、住宅街で知られるが、街を歩くと魅力がいっぱいあることが分かる。今後も街の魅力を発信していくために続けていきたい」と話した。(倉富龍太)

守恒・徳力地区でイベント
食を通じて地元の良さを再発見してもらう企画「ダイナウト守恒・徳力」が25日、北九州市小倉南区の守恒・徳力地区であった。15日から始まった企画で、この日は最終日。ハロウィーンに合わせ、参加者は様々な衣装を身にまとい街を歩いた。
おしゃれなカフェやレス

妖精も魔法使いも ランチを食べ歩き

トランなど飲食店を通じて街の良さを知ってもらうという企画で、地元有志でつくる実行委員会が企画した。「ダイナウト」(Dine Out)は「外食する」を意味する英語で、今回は地元のレストランやカフェ、居酒屋など24店舗が協力。11日間にわたり、様々なイベントを繰り広げた。
この日は「ハロウィン・ランチ&ウォーク」と題し、事前購入したチケット1200円分、ランチを2店で食べ歩ける仕組み。仮装しての参加を呼びかけたところ、多くの参加者が思い思いの衣装を着飾り、街は華やかな雰囲気になった。

▲朝日新聞(2015年10月26日) ※カリブの海賊風が私です

森ひろあき事務所

〒802-0971 北九州市小倉南区守恒本町1-25-15-1001

TEL:093-964-6069 FAX:093-964-6071

E-mail jds06734@nifty.com

http://morihiroaki.cocolog-nifty.com/blog/

市議会ハートフル北九州

〒803-8501 北九州市小倉北区城内1-1

北九州市議会ハートフル北九州

TEL:093-582-2658 FAX:093-582-4867



▲昨年12月5日、草間吉夫氏をお招きして政経セミナーを開催しました

森：草間さんの半生を伺って感じたことは、肉親との縁は決して大きくなかったけれども、周りの方に恵まれ、真っ直ぐに育った半生は素晴らしいなあと思いました。つまづいた時に励ましてくれた言葉や機会などがあれば、教えてください。

草間：他人の縁に恵まれた半生だったと思います。高校で挫折、大学で挫折、就職で挫折しています。逃げてしまった自分がいて落ち込んでいる時、施設の園長から手紙が来て、その時に相田みつおさんの「人間だもの」という本が同封されていました。相田さんの詩は絶対肯定なんです。醜い自分でも良いかも。でも、人間だものって。私の中にスーッと入っていく言葉があって本に救われたこともありました。

森：次に、子どもの自立や子どもが生き抜く力を社会全体でどう作っていくか、国も地方も重要だと思いますが、子どもたちを取り巻く環境についてどうお考えでしょうか。

草間：子どもを見る時、社会的養護の観点からみると、かつては親の離婚、母親の入院、行方不明が施設に入所する3大理由だったのですが、今は虐待が背景にあります。子ども

を取り巻く環境を3つの軸で捉えていくと、親子軸、親族軸、地域軸の3つがあります。昔は兄弟が多かった。近所の方も関わっていた。それで虐待などのリスクが回避されていたことが、子どもに関する環境の昔と今の違いではないでしょうか。

森：北九州市でも子どもたちが放課後、学校で勉強する機会を作っていますが、家庭が不安定な子どもにとっては勉強以外に生活面も含めて周りの大人と関わる良い機会になっていると思います。

草間：そうですね。例えば、地域軸で言うと、子どもの拠点って何かと言うと、小学校じゃないかと。小学校の運動会を見ても、おじいちゃん、おばあちゃん、ついこの間卒業したばかりの中学1年生まで来ます。それぐらい吸引力があります。この小学校という場を使って、子どもたちと地域を結ぶ場を作っていくことが可能ではないでしょうか。親子軸は、親と子が向かい合う時間をどうやって作っていくか。子どもたちも学校以外に塾など忙しいので、夏休みにキャンプなどを通じて親子関係を見つめていくような機会を作る。もちろん、子育てと働くこと、両立支援も大事ですね。

森：今回の講演もそうですが、草間さんはご自身の生い立ちを広くお伝えになっている、いわゆるスピークアウト（Speak Out）をされていますが、そのきっかけになったことを教えてください。

草間：私が松下政経塾に入塾しようとした時から意図して自分の体験を語るようになりました。政経塾に願書を出す際、「私の歩んできた道」というテーマで小論文を書きます。その時から私の体験を伝えることが社会的養護の必要性につながると、いろんな機会に発信してまいりました。政経塾時代、カナダで研修した時にスピークアウト（Speak Out）という言葉を知りました。辞書で引くと「堂々と話す」という意味であることも分かり、私はとても触発されました。

森：本日はどうもありがとうございました。草間さんのこれからのますますのご活躍をお祈りします。

東北福祉大学特任教授 ^{くさ ま} 草間 ^{よし お} 吉夫
【略歴】

1966年茨城県つくば市生まれ。家庭の事情により生後3日から高校卒業まで乳児院と児童養護施設で育つ。東北福祉大学大学院修了。児童養護施設に5年間勤務後に松下政経塾入塾。東北福祉大学特任教授を経て2006年から茨城県高萩市長を2期8年間務める。



本会議だより

～12月議会(12/4～12/11)～

2019年ラグビーは英国 2020年東京五輪はタイ

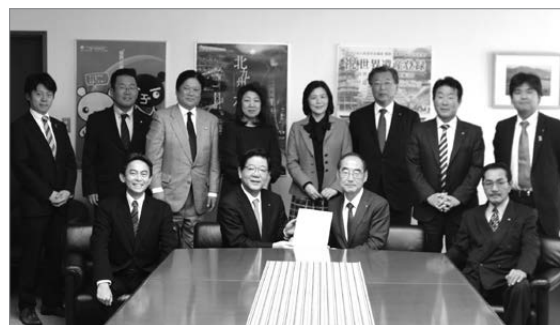
昨年11月27日、会派ハートフル北九州として北橋市長に2016年度予算に関する予算要望を行いました。私からは、○乳幼児の歯科健診受診率の向上(保健福祉局)、○小倉城とその周辺エリアへの集客増(産業経済局)、○航空貨物の拠点化・LCC誘致・MRJ試験飛行の実現(港湾空港局)、○小中学校のト

イレのウォシュレット化(教育委員会)などを要望しました。

12月議会では、これまで私も提案してきた大規模国際大会の国内キャンプ地誘致について北橋市長から「2019年のラグビーワールドカップは英国に対し誘致活動を進める」「2020年の東京オリンピックに向けてはタイとスポーツ全般に関する

交流協定を結ぶ」「インドネシアとも協議中」など、初めて誘致対象国を明確にした答弁がありました。

昨年のラグビーW杯で大活躍した地元出身の山田章仁選手をはじめ、さまざまなスポーツ人脈やこれまでの北九州の国際協力など、あらゆる関係を活かし、誘致活動を是非成功させたいと思います。



乳幼児等医療費支給制度の拡充

一昨年6月、昨年3月、昨年9月議会の本会議と、子どもの医療費の支給制度の対象学年の拡充を私は繰り返し提案してきました。

昨年9月議会では近藤子ども家庭局長から「通院医療費の助成対象を小学校6年生まで拡充することを検討中」「2016年10月から実施したい」と大変前向きな答弁を得ておりました。

子どもの医療費支援の拡充を2016年度予算案に反映させるために、自己負担(月額)、所得制限、給付方法など細かい点もさらに詰め、長年の課題が前進するようがんばります。

北九州市
通院医療費 小6まで助成
県に同調、来年10月から

北九州市の北橋健治市長は10日の市議会で、現在未就学児が対象の通院医療費助成について、県と足並みをそろえ、2016年10月から小学6年生までに拡充する方針を明らかにした。県から市町村への補助率は政令市が4分の1で、他市町村の2分の1よりも低く抑えられており、北九州市は引き続きアップを求めている。

療費の助成対象を16年10月から、小学6年生までに拡充する方針を公表。北九州市は入院医療費については中学3年生まで独自の助成制度があり、新たに通院医療費の助成対象を広げる。市の負担は約13億円増える見通し。市長は「持続可能な安定的な制度とするため、財源の確保も重要課題。自己負担の在り方なども併せて検討する」と述べた。

▲西日本新聞(2015年9月15日)

全国ふうせんバレーボール大会に参加

昨年11月23日、北九州市立総合体育館で開催された第26回全国ふうせんバレーボール大会に今年も「選手」として参加しました。

ふうせんバレーは、選手全員がふうせんに触れてから相手チームに返すというルールから、障がいのある方や高齢の方にも確実にプレーの機会がある、「全員参加」がこの競技の特徴です。

当日は北九州市議会からも10名の議員が開会式や試合に参加。これからも応援します！

障害者と健常者協力プレー

全国ふうせんバレー

障害者と健常者が同じチームで競技する第26回全国ふうせんバレーボール大会(日本ふうせんバレーボール協会主催、読売光と愛の事業団西部支部など後援)が23日、北九州市八幡東区の市立総合体育館で開かれた。県内外の48チーム約500人が参加し、風船のボールを追いかけていた。鈴が2個入った直径40cmの風船を使用。1チーム6人で、うち3、4人は障害者とし、全員がボールに触れて10回以内で打ち返す。1989年に北九州市で考案され、市内で毎年、全国大会が開かれている。

の内田節子さん(66)は「年齢に関係なく、いろんな世代の人と楽しめるのが魅力。もっと多くの人に参加してほしいと話していた。



参加者は声を掛けあったり、チームメートの車いすを押したりして、協力しながら風船をつないでいた。同市の「やまびこ」スターズ

▲読売新聞(2015年11月24日)

森ひろあき 掲示板



政経セミナー2015の御礼

昨年12月5日、森ひろあき政経セミナー2015を開催。ご支援やご協力をいただきました皆様にあたためて厚く御礼申し上げます。本年度は松下政経塾の後輩で東北福祉大学特任教授の草間吉夫氏をお招きして実施。人と人との出会いや人が人を応援することに心を打たれ、また次代を担う子どもたちのことを考えました。対談の一部を2ページに掲載しています。

「いいな、いい歯。」フェア

11月8日は「いいな、いい（11）歯（8）。」の日ということで、小倉歯科医師会の皆様が毎年この時期に開催されている「いいな、いい歯。」フェアに参加。お口の健康パスポートと題したたくさんの体験やクイズが用意されていましたが、私は虫歯治療体験や器械で歯磨き体験、お口の中を見ようなどを体験しました。ありがとうございました。（*^-^*）



第37回市政報告会を開催

昨年11月5日、富士見ホールにて第37回森ひろあき市政報告会を開催。6月議会や9月議会で北橋市長に一般質問した河川沿いの緑の整備（志井川再整備）や会派を代表しての決算質疑、国への意見書（UR賃貸住宅居住者の居住の安定）などについて報告させていただきました。お忙しいなか、ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。

2015年
10月～12月の

あしあと

10/1・6 市議会／本会議（採決・閉会）
10/1 「mono SUGOCA」サービス開始セレモニー
10/2・5 市議会／保健病院委員会（質疑・採決）
10/10・11 行橋～別府100キロウォーク
10/12 守恒八旗八幡神社秋祭り
10/15～25 ダイナアウト守恒・徳力season2
10/18 徳力校区体育祭
10/20 2015秋のもりつね徳力音楽祭
10/28 市議会／保健病院委員会（陳情審査・報告）
10/31 北九州市レクリエーション協会創立50周年記念式典
11/1 小倉南文化祭秋季茶会
11/3 第53回北九州市保育研修大会
11/5 第37回森ひろあき市政報告会
11/8 「いいな、いい歯。」フェア
11/8 徳力校区文化祭

11/10 市議会／会派勉強会（子ども家庭局）
11/12 市議会／保健病院委員会（陳情審査・報告・視察）
11/11 志井川再整備ワークショップ
11/20 市議会／第7回議会報告会（小倉南区）
11/21 小倉南区総合防災訓練
11/21 ブルーシャトー鍋パーティ
11/23 第26回全国ふうせんバレーボール大会
11/27 市議会／会派から北橋市長へ来年度予算要望
11/29 小倉駐屯地創立59周年記念行事
12/4～8 市議会／本会議（開会・質疑・一般質問）
12/5 森ひろあき政経セミナー2015
12/8 北九州JC次年度正副理事長との懇談会
12/9・10 市議会／保健病院委員会（審査・採決）
12/11 市議会／本会議（採決・閉会）
12/16 一日保育士体験（あけぼの愛育保育園）
12/20 蒲生神社・八旗神社門松作り

（その他、市政相談、調査などを日常的に行っています）



森浩明（もりひろあき）
プロフィール

■生年月日／昭和44年2月6日小倉南区
山手生まれ（46歳） ■学校歴／企救丘
小・志徳中・小倉高校・早稲田大学を卒業
■職歴／松下政経塾13期生

■議員歴／北九州市議会議員に初当選
（最年少27歳）／現在5期19年目／政党
は無所属／会派はハートフル北九州／保
健病院委員・会派幹事長など務める

■地域活動歴／守恒本町町内会長／小倉
ロータリークラブ幹事／北九州JCシニア
クラブ会員 ■家族／妻と2人暮らし＋猫
■好きな食べ物／玉子かけご飯